

令和 3 年度宅建士試験のための 統計資料情報（土地白書、国土交通白書）

令和 3 年度宅建士試験にあたり、令和 3 年 6 月 15 日に公表された土地白書（国土交通省）、及び、令和 3 年 6 月 25 日に公表された国土交通白書（国土交通省）より、試験によく出題される最新の統計資料情報をフォローします。

●土地白書（令和 3 年 6 月 15 日公表、国土交通省）

土地取引について、売買による所有権の移転登記の件数でその動向を見ると、令和 2 年の全国の土地取引件数は 128 万件となり、ほぼ横ばいで推移しています。

※売買による所有権の移転登記の件数で、土地取引の動向を見る問題は、近年では令和 2 年度 10 月、平成 30 年度、平成 29 年度、平成 27 年度、平成 26 年度、平成 25 年度で出題されています。

また、令和元年の住宅地、工業用地等の宅地は、全国で約 197 万ヘクタールあり、前年に比べて若干の増加（平成 30 年は約 196 万ヘクタール）をしている。

※住宅地、工業用地等の宅地の全国面積を問う問題は、近年では令和 2 年度 12 月、平成 28 年度、平成 24 年度で出題されています。

●国土交通白書（令和 3 年 6 月 25 日公表、国土交通省）

令和 3 年度国土交通白書によれば、令和 2 年 3 月末時点の宅地建物取引業者数は、125,638 業者となっており、前年 3 月末時点に比べて増加した。

※宅地建物取引業者数に関する問題は、近年では令和 2 年度 12 月、令和元年度、平成 28 年度、平成 24 年度で出題されています。